

とちお

編集と発行 新潟県栃尾市役所
電話(02585) 2-2151

とちお第一八九号昭和四十七年九月十日発行
毎月十日一回発行(定価一部四円)
昭和三十二年二月二十日第三種郵便物認可

市職員を募集

申し込みは10月14日まで

市職員をつぎのとおり募集します。希望者は受付期間内に申込書を添えて市企画調査課(三階)に申し込みください。

職種・採用人員
一般行政職 初級職(一般事務) 若干人、同(農業土木を含む土木) 若干人、上級職 若干人
保母 若干人
受験資格
日本国籍のあるもので、通勤可能な範囲で栃尾市に住所のあるもの。

一般行政初級職 昭和二十八年四月二日から昭和三十年四月一日までに生れたもので、来春三月

新潟行政監察局、長岡人権擁護委員会、市社会福祉協議会は、つぎのように行政人権、心配ごとの合同相談所を開設します。これは、行政監察庁が毎年設けている「行政相談週間」が10月15日から21日まで実施されることと、長岡人権擁護委員会が行なう特設人権相談にあわせて、市社会福祉協議会が毎月5日、15日、24日に行なっている心配ごと相談の10月24日を合同で行なうものです。

行政・人権・心配ごと

合同相談と実施

この日は、各担当の専門家がみなさんの相談に応じます。秘密は堅く守られますので気軽においでください。なお、10月24日の行政相談、心配ごと相談は、合同相談を行なうため休みます

- ▶とき 10月20日午前9時から午後3時まで
- ▶ところ 栃尾市役所第1会議室
- ▶相談内容 国、県、市に対する行政問題、社会福祉問題、人権侵害、心配ごとを中心として相談に応じます。

月高等学校卒業見込みのもの。一般行政上級職 昭和二十四年四月二日から昭和二十六年四月一日までに生れ、来春三月大学を卒業見込みのもの。保母 昭和二十六年四月二日から昭和二十八年四月一日までに生れたもので、保母の資格者または、来春三月末までに資格取得見込みのもの。

試験

第一次試験 十月二十二日に教養筆記試験。第二次試験 十一月月中旬に口述試験と身体検査。受付期間 昭和四十七年九月二十日から同年十月十四日(執務中)

新潟県労働学校を開設

県では、十月十六日から十九日まで新潟市、長岡市、上越市の県内三会場で労働学校を開設します。この労働学校は、近代的労働関係の安定と健全な労使関係の確立をはかるため毎年開かれていたもので、

受講を希望される方は、労政事務所(長岡は長岡市地蔵町一丁目三番一号)に備えつけの申込書に必要事項を記入のうえ、十月七日

まで、受験の手続きなどかわしいことは、早目に企画調査課(二局二一五内線二〇九番)へ問い合わせください。

長岡会場講義日程

月日	時間	科目	講師
10月17日	9:00-12:00	週休2日制の考え方と実際	労働科学研究所 幸男
	13:00-16:00	県内の経済情勢	日本銀行調査役 江崎房丸
	9:00-12:00	最近の労働判例	法政大学教授 青木宗也
10月18日	13:00-14:30	これからの労働組合のあり方	県評事局長 宮下弘治
	14:30-16:00	これからの労働組合のあり方	新潟同盟会長 新岩川修

日までに労政事務所へ申し込みください。受講料は無料です。長岡会場 十月十七日、十八日。場所 中越婦人会館(長岡市城内町)

善意に感謝します

市民会館設備費として、つぎのとおり代表者を通じて、ご寄付をいただきました。

- ▽ 栃尾中学校昭和三十七年度卒業二十五歳厄年会から四万円
- ▽ 栃尾ライオンズクラブから三万円



にぎわった織機まつり

恒例の織機まつりがことしも26、27日の両日行なわれましたが、26日はあいにくの雨にたたられ、花火の打上げなどはできませんでした。しかし、27日は、うって変わり空は真青に澄みわたり祭日和になりました

日中は各町内や職域の樽みこしが町内をおり歩いた後、秋葉神社境内で綱引きをしたり、また町内では民謡流し、夜は城山で花火の打上げ、下谷内、上谷内では、道路いっぱいには栃尾其句流しがあり、約5,000人の人出でにぎわいました。
[写真は、祭に花をそえた勤労青少年ホームチーム]

おもな内容

- ▷ 栃堀地域し尿処理施設着工..... 2
- ▷ 東が丘保育所を建設..... 3
- ▷ 秋の全国交通安全運動始まる... 4
- ▷ 栃尾中が全国相撲大会で三位... 5
- ▷ 46年度決算のあらまし... 6.7.8
- ▷ とちおと人物(物語)..... 9
- ▷ 暮らしのメモ..... 10
- ▷ 栃尾市の文化財..... 10
- ▷ 公民館のページ..... 11
- ▷ お知らせ..... 12

47,9
No.189

(7月末日現在)

世帯数	7,708
男	16,551
女	17,790
計	34,341

今月の市税

▷ 国民健康保険税
▷ 国民年金納期 9月30日

行政相談日

▽とき 九月二十六日
午前十時から午後三時まで
▽ところ 市役所市民相談室
なんでも気軽に相談ください

進む地域の衛生環境整備

栃堀地域し尿処理施設 今月中ごろ着工

完成は来年度の予定



栃堀地域し尿処理施設の建設を今月中ごろから行なうことになりました。この施設の建設は、地元民の強い要望で昨年度建設する予定で計画しましたが、国の補助金がつかなくなり建設を中止しました。さいわい、ことし国の補助

ことしは一年次事業として処理場の建物と処理機械の施設、汚水管本管の理設を行ない、来年度は各家庭までの引き込み管などの布設を行ないます。

この施設で汚水処理するには、便所を水洗に、また家事雑排水を汚水管に直結しなければなりません。このため処理施設、汚水管の埋設は市が行いますが、便所の水洗化、家事汚水の支管は各家庭が負担して行なうことになり、一戸当たり平均一四万円が見込まれます。

家事雑排水も処理

各戸が一四万円程度を負担

処理方法は 活性汚泥方式

この施設の処理方法は活性汚泥方式(長時間ばつ気)で、家庭から出されたし尿、家事汚水を支管から本管に集結し、処理場に流れ込ませカッターにかけて雑物をこまかくして処理機械の中を巡回させます。この過程で細菌を繁殖させて、ほかの雑菌を侵食させて分解し、これをハイクロンで減菌して放流するものです。

工事費は、五、八一八万円を見込み、今年度分は三、二九三万円(うち国の補助金は七六六万円)です。施工者は、建物、処理施設を久保田鉄工(栃東支社)があたります。施設の完成は、昭和四十八年度で完成次第採算する計画です。

▽塩新町防火水槽新設 五、五〇〇円(小平工業) 9月28日まで
▽入面防火水槽新設 五、五〇〇円(共業) 9月30日まで
▽上ノ原線(津谷地内)道路改良 延長二、六〇〇、幅員四、五〇〇 一〇二万円(柳多田組) 10月2日まで

巡回税務相談

なんでも相談ください

関東信越国税局税務相談室では納税者の意見や要望を広く聞き、近づきやすい税務署にするため、つきのように税務相談所を開設いたします。税務のことならなんでもお気軽にご相談ください。

から午後三時まで
栃尾市役所第三会議室(三階)
担当者 税務相談官 坪田正治氏
相談内容 所得税、法人税、贈与税、間接税、徴収関係など
税務全般にわたる相談と苦情

東が丘保育所完成予想図

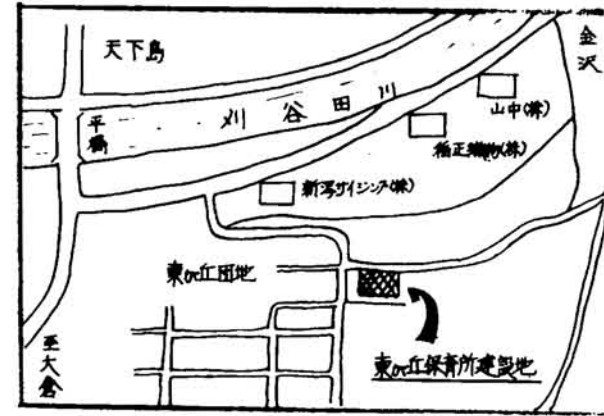


「東が丘保育所」を建設

開所は来年四月にまにあわす

市は昨年以來、三番目の市立保育所を建設するため検討してきましたが、このほど建設場所と設計がまじまりました。

建設場所は、東が丘団地(平)入口付近に決まり地質調査も終了しました。建物は、鉄筋コンクリート二階建てで面積は五九一平方メートルです。一階遊戯室(一一七㎡)保育室(三三八㎡)調理室(二八㎡)保健室(一五㎡)職員室(二二㎡)二階に



市立保育所を東が丘団地入口付近に建設することになったのは、平、余沢、原、巻淵地内に住宅がふえ、保育を必要とする乳児、幼児が多くなってきたこと、将来もこの地域に九〇人程度の保育所入所者があると推計され、市街地での保育所入所を緩和するため適地として選びました。

中学卒業程度 学力認定試験

病弱、虚弱、発育不完全その他やむをえない事由により、義務教育を免除や猶予された者について、中学卒業程度学力認定試験が行なわれます。

この認定試験に合格しますと高等学校の入学資格が与えられます。試験の科目と程度
中学校の国語、社会、数学、理科、英語の各教科について、これらを履習した程度です。
願書受付の締切は、十月十三日までですが、くわしいことは市教育委員会へご連絡ください。

訂正

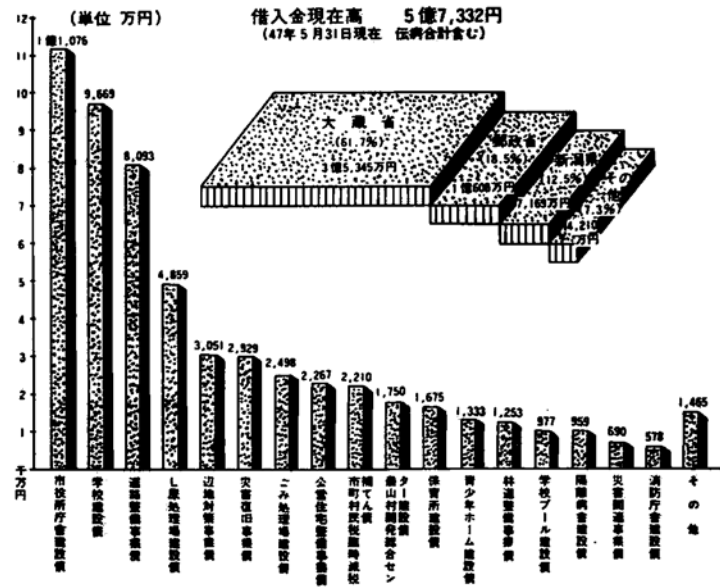
八月号の「広報とちお」三ページ「予定されている市民会館の規模」中、客席部分の収容人員一、五〇〇人(固定席五〇〇席)とあるのは会館全体の収容能力をあらわしたもので、四ページ「新しい農業委員決まる」の記事中佐藤久左エ門(赤谷)とあるのを佐藤六左エ門(赤谷)に、また「交通功労者に感謝状」の記事中杉野清治(大町)とあるのを杉野清治(大町)に、小林左吉(金町)とあるのを小林佐吉(金町)にそれぞれ訂正しておわびいたします。

46年度に行なった

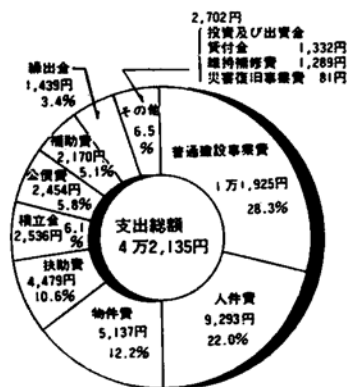
おもな建設事業

◎ 太字=総事業費 ● 国県補助金 ■ 借入金 ▼ 負担金等 ○ 市費を示す。

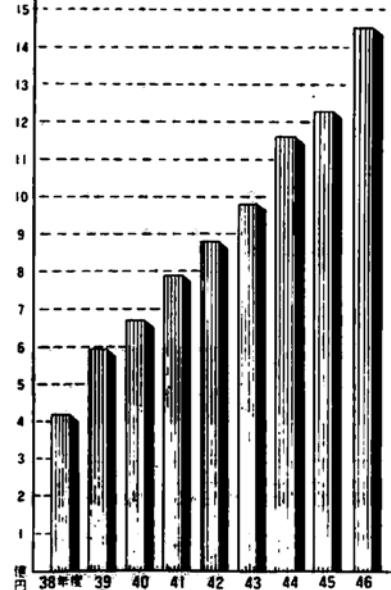
- 市道改良舗装事業 1億585万円
 - 1,690万円 ○ 8,895万円
- 教員住宅建設事業 1,142万円
 - 371万円 ■ 360万円 ▼ 175万円
 - 236万円
- し尿処理施設増設事業 3,609万円
 - 700万円 ■ 2,030万円 ○ 879万円
- 農山村開発センター建設事業 3,243万円
 - 500万円 ■ 1,750万円 ○ 993万円
- 県単土地改良事業 1,020万円
 - 476万円 ■ 110万円 ▼ 171万円
 - 263万円
- 単市土地改良事業補助金 1,197万円
 - 1,197万円
- 林道開設事業 2,839万円
 - 1,929万円 ■ 200万円 ▼ 96万円
 - 614万円
- 橋梁新設改良事業 1,734万円
 - 633万円 ■ 520万円 ○ 581万円
- 西谷小統合校舎用地購入 739万円
 - 330万円 ○ 409万円
- 学校プール建設事業 1,139万円
 - 200万円 ■ 300万円 ○ 639万円
- 歩道添架橋新設事業 380万円
 - 253万円 ○ 127万円
- 湿地ブルドーザー購入 629万円
 - 330万円 ■ 170万円 ○ 129万円
- 雪上車購入 352万円
 - 235万円 ○ 117万円
- 防火水槽新設事業 281万円
 - 30万円 ▼ 36万円 ○ 215万円



1人当り支出内訳

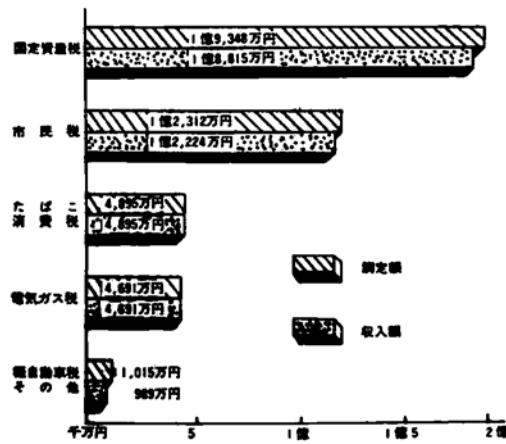


歳出決算額の推移

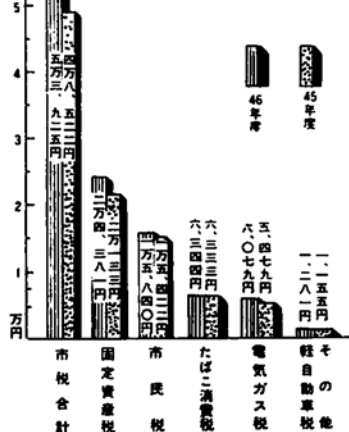


みなさんが納めた市税の状況

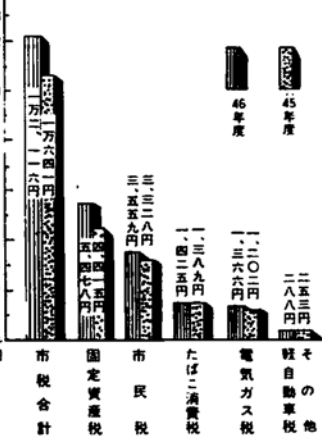
市税の収入状況



1世当り納税額



1人当り納税額



14億円をこのように使いました

昭和46年度決算見込み

一般会計 収入 14億9,756万円 } 差引 5,035万円
 支出 14億4,721万円

昭和46年度の決算(見込み)がまとまりましたのでみなさんにお知らせします。

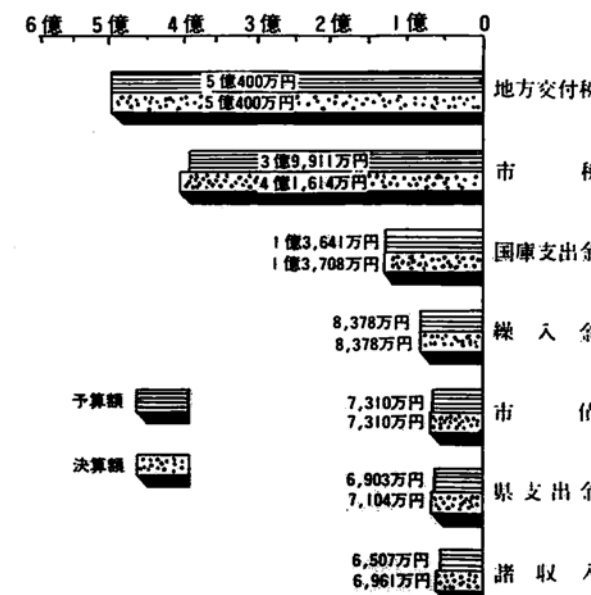
昭和46年度の一般会計予算は、当初12億89万円でしたがその後予算補正9回、補正額2億6,775万円と前年度から繰り越された市道上桮出・入塩川線ほか改良工事費207万円を加え、最終的には14億7,071万円となりました。

これに対し決算は、収入総額14億9,756万円、支出総額14億4,721万円で差引5,035万円の黒字となりました。収入については、年度中途のドルショックや繊維製品の対米輸出規制による業界の景気後退で税収の落ち込みが心配されましたが、決算額において前年比4,195万円の増収

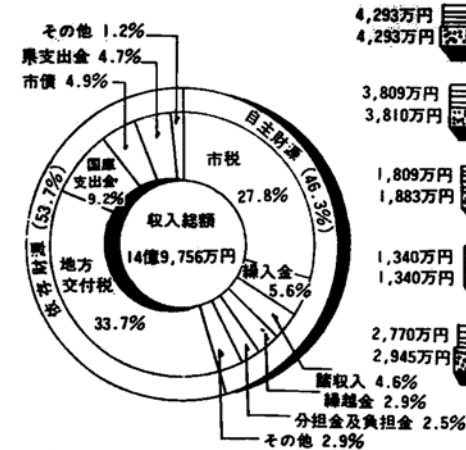
負担金、使用料などの自主的な財源も順調に収入され、地方交付税、国庫補助金等依存財源も予定どおり収入されました。

支出の面では、急激な社会情勢の変化に伴う立遅れている公共施設の整備、とくに市民生活に直結する交通の確保をはかるための道路整備をはじめ、農山村開発センターの建設、ごみ処理施設整備、学校プール建設、林道開発事業など計画した事業を予定どおり実施することができました。今後の財政運営につきましては、生活関連施設の整備をはじめ社会福祉の充実につとめますので、より一層のご理解とご協力をお願いします。

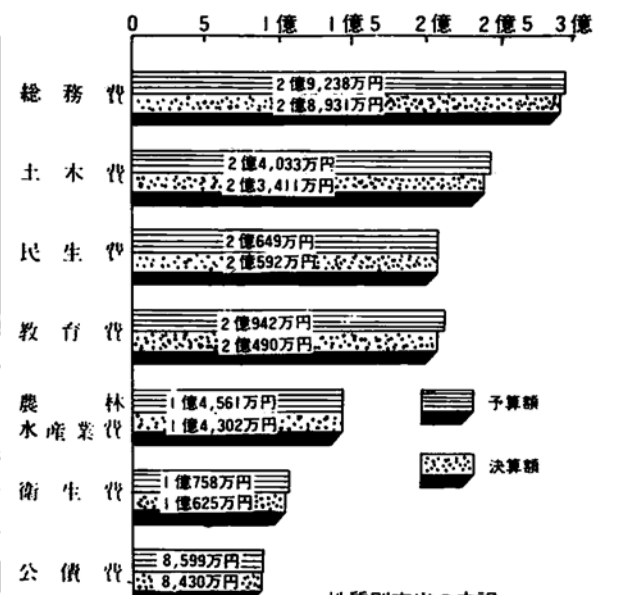
収入



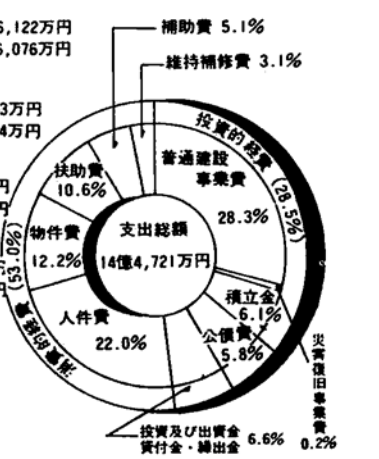
自主財源と依存財源の内訳



支出



性質別支出の内訳



栃尾縞紬の創製者

オヨ女

「栃尾の縞紬」の創製者「オヨ女」は、市内北荷頃で山伏光明院の娘として生まれ、同部落の百姓六之助の妻でした。生来織物に熱心で、その技量は天才的であったといわれます。あるとし、父の光明院が魚沼の十日町辺を遷居中、偶々同地方に縞織物の生産されているのを見てその端切れを手に入れ、これを持ち帰って娘オヨ女に与えました。彼女はこんな織物をつくってみようと考えました。ところが、実際に手をつけてみると父がくれた端切れ一枚をたよりにやるわけですからいろいろ苦労があったと思われまします。しかし持前の熱心さでこの苦労を克服して、ついに理想どおりつばな、縞織物の製織に成功しました。今から百六十五年前、寛政四年のことで、縞織物にとって画期的なできごとといわなければなりません。その翌年、息子新之丞は母の織った縞紬の単衣を着て、東谷村の



【オヨ女の顕彰碑】

美しかったのでしよう。織物を作ることはオヨ女が勝っていたが、これを産業として育てたのは角左エ門の財力と政治力によるところが大きかったものと思われまします。縞尾の縞紬はこの両者の出会いで一躍脚光を浴び、日本の衣料界に華々しくデビューしたのでしよう。ですから縞尾縞紬は「オヨ女」と「角左エ門」両人の創製と見るのが正しいように思われまします。

佐藤 松太郎 記

とちおと人物 (物語)

28

宮沢へ神楽舞仲間と盆祭りに雇われて行ったところ、集まった老若男女の全員がその着物の美しさをほめたたえたと言われます。市内縞尾の庄屋植村角左エ門の夫人はこれを聞いて、オヨ女を訪ねその秘伝を教わったと言われます。文献では、この織物はオヨ女より角左エ門のほうが二年早く織ったことになっていますが、織物そのものはオヨ女の織ったもの

が、この「縞尾の縞紬」は第二次世界大戦が勃発する十年ほど前までの約一世紀半の長い期間、日本中広く愛好されてきました。オヨ女の功績については昭和八年御大典記念に縞尾織物同業組合が彼女を縞紬創製者として追賞の記念碑を北荷頃の鎮守様境内に建立されており、碑文は当時の組合長の揮毫です。組合は慎重に調査した史実によったものと見ねばなりません。

縞尾市役所勤務の大崎与氏はオヨ女の後裔で、六之助の分家です。大崎与氏が父から伝え聞いたところによると、「角左エ門夫人が秘伝を授かって帰る際にオヨ女が一丁の杵を記念として夫人に贈り、その杵は角左エ門を祀る縞尾の機神様の御神体になっている筈だ」ということです。はたして今も氏の言うとおりですかどうですかさだかではありません。

オヨ女の織った麻の蚊帳が一つ今でも六之助に残っており、傷んでいるが縞尾としては重要な文化財です。オヨ女は天保五年七月七日(百三十七年前)に亡くなりました。出生は維新前のことです。調べるべきがありません。

(市文化財審議委員長)

訓練科目等一覧表

校名	訓練科名	定員	期間	時期	備考
新潟専修職業訓練校	板金科	15	6ヵ月	10月	
	溶接科	15	"	"	
	事務科	10	"	7月、1月	新発田校
	建築科	20	"	10月	
上越専修職業訓練校	溶接科	10	6ヵ月	10月	
	建築科	10	"	"	松之山分校
柏崎専修職業訓練校	建築科	10	6ヵ月	10月	
	ブロック建築科	10	"	"	
三条専修職業訓練校	溶接科	20	6ヵ月	10月	
	金属プレス科	10	1年	4月	
魚沼専修職業訓練校	型枠科	10	3ヵ月	10月、1月	
	左官科	10	6ヵ月	10月	

訓練終了後は、公共職業安定所

農業者に転職訓練

県専修訓練校で訓練生を募集

県立専修職業訓練校では、昭和四十七年度農業者転職訓練生を募集しています。農業者転職訓練は、農業をやめ別の新しい職業に就こうと希望される農業従事者のみならず、希望される条件で、しかも容易に就職できるような、希望する職業に必要な技術と専門知識を与えるものです。

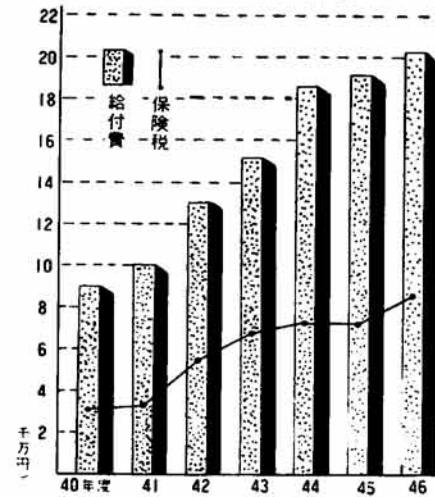
でも就職を優先的にあつせんしてくれまします。受講を希望される方は、職業安定所か市役所(二階)産業課商工観光係(電話二局二二五)におたずねください。入校資格 入校する資格のある人は、つぎの三つの条件に該当する人です。(1)農業以外の職業に就こうとする人。(2)現在農業に従事している人、および公共職業安定所に求職申し込みをし、または公共職業訓練施設に入校申し込みをする前一年以内に農業に従事していた人。(3)他に安定した職業についていない人。

国保会計

1人当り診療費とその財源内訳



保険税と給付費の推移



宅造会計

収入合計 826万円

支出合計 491万円

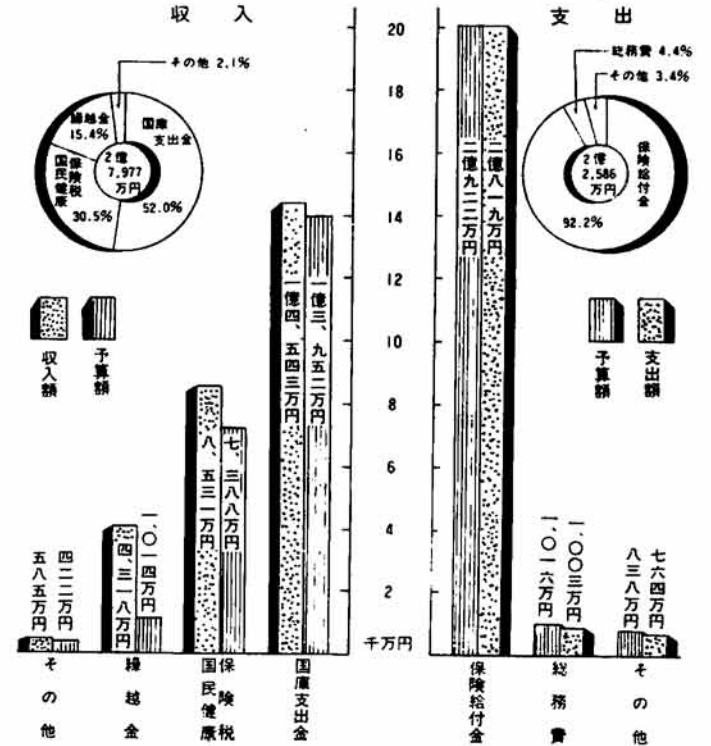
残金 (47年度へ繰越) 335万円

収入と支出の状況

収入合計 2億7,977万円

支出合計 2億2,586万円

残金 (47年度へ繰越) 5,391万円



伝病会計

収入合計 309万円

支出合計 267万円

残金 (47年度へ繰越) 42万円

企業会計

水道事業

損益計算書 (単位 万円)

収入		支出	
科目	金額	科目	金額
水道事業収益	8,588	水道事業費用	5,646
給水収益	7,237	原水及び浄水費	716
受託工事収益	986	配水及び給水費	535
その他営業利益	16	受託工事費	1,103
受取利息	344	総係費	1,024
雑収	5	原価償却費	865
		資産減耗費	5
		負債利息	1,395
		雑支出	3
		当期純利益	2,942

ガス事業

損益計算書 (単位 万円)

収入		支出	
科目	金額	科目	金額
ガス事業収益	8,142	ガス事業費用	7,513
ガス売上	7,175	ガス売上原価	3,204
受注工事収益	499	供給販売及び一般管理費	2,935
器具販売収益	373	受注工事原価	523
受取利息	46	器具販売原価	391
雑収	49	企業債利息	459
		雑支出	1
		当期純利益	629

暮らしのメモ

障子のはり替え

紙は無地から絵模様入りまで豊富

九月も十日を過ぎると朝晩はめっきり涼しくなりました。夏ものの整理は済みましたが衣類をはじめ家の模様替えなど秋のしたたかに忙しい毎日ですが、障子のはり替えもそのひとつです。そこで障子のはり替えについて考えてみましょう。障子紙は、楮(こ

うぞ)を原料にした和紙からレーヨン・バルブを原料にしたもので豊富に出回っています。和紙はレーヨン・バルブを原料にした障子紙より通気、伸縮性がすぐれていますが、少し値が張ります。レーヨン・バルブを原料にした紙は、和紙に比べて日やけが早いようですが、値段が安いこと、はり替えて、古い紙をはがすとき和紙のように繊維が残らず作業がしやすい利点があります。最近の障子紙には、無地のものから絵模様入りまで数多く出回っていますが、無難な白無地が多く



使われているようです。下から順々にはるのがコツ。障子は必ず下から順々にはるべきです。そうしないと紙の重なり目にホコリがたまり、見苦しくなります。上質の和紙を使うときはノリを少し濃くして、乾いてからはげないようにすることが大切です。はるときは、戸をたてかけてはるより、腰をかかめても楽なような布をつくり、その上に、はる戸を寝かせ、二人がかりでやるというでしょう。一人が一方の端をおさえ、もう一人がはるようにする

と能率的できれいに仕上がります。はり上がった戸は、はげないように壁などにたてかけ、直射日光をさけながらよく乾かすことがたいせつです。

ぬようにしましょう。

二 機械乾燥には万全の注意

1 通風乾燥機の送風温度は低目にして、胴割れや過乾燥を防ぐ。

2 乾燥速度は一時間当りの乾燥水分〇・八%以内で。

3 平型、立型等の乾燥機は乾燥途中で数回かきまぜて、乾燥ムラを防ぐ。

4 水分検定をときどき行ない、過乾燥を防ぐ。

なお、稲ワラは燃さずに堆肥とし、来年に備えましょう。



一 適期に刈取

刈りおくれは品質の低下をまねきます。とくに、倒伏稲は早刈りをして穂芽などを絶対起さ

栃尾米の声価をあげよう

栃尾市の農業粗生産額に占める米の割合は七三・五%(昭和四十五年)で、農業といえはます米で代表されます。したがって、稲のでき、不できは農家経済に大きな影響を与えます。

米も供給が上まっつて、他の農作物と同様に品質、良味などによる産地間の競争がおこり、販売にもいろいろ創意が見られます。この

傾向は今後ますます強まると思えますので、「栃尾の米は日本一美味い」と言われるように、生育末期の稲作管理や収穫乾燥作業などに万全の注意をはらうてくださ

第三回塩谷地区研究集会

意志の疎通を強調

八月六日、下塩谷中学校を会場に第三回塩谷地区産業と文化を築く研究集会が開催されました。

この集会は、上塩谷、下塩谷分館が、地域特有の資源を生かして経済を守り、健康で明るい生活を営む目的で二年前から開いているものです。

ことしの集会は「新時代に対応する産業振興と生活の改善はどうしたらよいか」をテーマに、二分科会にわかれて熱心に研究討議を

行ないました。

分科会で話し合われたおもなもののはつぎのとおりです。



「農地の基盤整備はどのように考え、どのようにしたらよいか」

「基盤整備を行なった地域のデータを参考に、その地域の特長性、将来性、発展性などをよく検討する必要がある。」

▼部落民全員の積極的な協力と理解がなければ基盤整備はおこなうことができないので、話し合いの場を多く持ち、関心度を高める必要がある。

▼諸問題の対策方法として、市産業課、農業協同組合、長岡農業改良普及所、農業委員会など関係団体の小委員会をつくる必要がある。

「新時代に対応する生活改善をどのように考え、どのようにしたら



(熱心に研究討議する地区民)



よいか」
▼商業ベースにのせられて、冠婚葬祭などが非常に派手になってきた。市、公民館あるいは農協などの協力を得て、地域ぐるみの改善が必要ではないか。
▼近火見舞について、年々派手になっているが、ムダな近火見舞は中止し、区などを通じて本当に困っている被災者にお見舞金をわたすようにしたらどうか。
▼成人式について、簡素化の方法として①実施時期を夏にしたらどうか ②記念行事を変えてみては

夏季文芸の

入選決まる

ことしもみなさんから多数の夏季文芸作品をお寄せいただきましたが、その審査が八月十七日行なわれ、入選作が次のように決まりました。

俳句の部

天 年々のこの古釘に蚊帳を吊る

地 万緑の峰より鉄塔に伸ぶ

人 姑の手を借りて踊りの帯結ぶ

短歌の部
天 愛用の杖を老婆は枕辺に立て

桑の大木(天然記念物)

大川戸 目黒久左工門所有

桑の葉は蚕の餌にされることでよく知られます。大古高志の国造の妃新羽田刀弁姫が御子高志の公と共に守門山にのぼり、天然繭を採って村人に繭を織る技術を教えたと伝えられ、栃尾郷は絹織物の産地として養蚕が盛んで、必然的に桑との因縁は特に深い関係にあります。養蚕用の桑は、主としてヤマグワを改良し栽培され

桑の旺盛な成長力を利用して地表すすれに枝を切り新芽を伸ばす根刈り仕立てです。しかし桑はもともとクワ科の落葉性高木で、北半球の温帯に分布し、幹は直立分枝し、花は葉のつけ根近くに穂状につき、夏季毒のような実を結び、熟すれば紫黒色になります。樹皮は強靱な靱



(偉容な桑の大木)

栃尾市の文化財

栃尾市教育委員長 那須正丘

皮繊維をもち織物、ロープなどに使われ、コウゾ、ミツマタなどと同時に和紙の原料となります。また皮には色素が含まれこの煎汁で黄色の染色ができ、桑染めといつて古くから利用されています。一般に桑には血圧を下げる成分があるといわれ、中風予防として摺木、箸、桑茶とされま

す。材は光沢があり肌美しくしようぶなので建築材家具材として珍重されます。指定の桑は、目黒氏の庭すみにありますが、おしいことに昭和三十八年の台風で主幹が折られてしまいました。しかし目通り二、三〇センチ樹高一〇メートルあり、樹勢も盛んで、枝葉繁茂し、大木の風格をとどめています。佐渡に県下一の桑の大木があるといわれていますが、この木はおそらくそれに次ぐものと思われま

《New Books》

幸福という名の不幸/曾野綾子 自我の構図/三浦綾子
恍惚の人/有吉佐和子 ムツゴロウの無人島記/畑正憲
みじかい旅/瀬戸内晴美 火と風の論告/有馬頼義 空
白の実験室/渡辺淳一 星と魚の恋物語/曾野綾子 尾
瀬に死す/平野長靖 ゴッドファーザー/マツオ・ブ
ゾ 特攻の思想/草柳大蔵 ユダヤ5,000年の知恵/
Mトケイヤー 日本列島改造論 金魚の飼ひ方ふやし方

よい社会・ひとりひとりの読書から

☆図書貸出 図書室はどなたでも自由に図書を選びカードに記入するだけで、一回2冊一週間以内の貸出をいたします。

☆開館時間 午前10時~午後5時まで (ただし土曜日は正午まで)

☆日曜開館も実施しています。ご利用ください。